

2013年3月28日発行
(2013/05/13 改訂版)

南会津町の湿原を守る会だより

第7号

●今年度は新しく製作した「駒止湿原散策ガイドブック」が活躍しました。会の作成委員が何度も検討を重ね作成したブック。入山者からは、「花や樹木の名前や特徴を知ることがもちろん、楽しく、安全に、散策できた」「コケも沢山ある、初めて知った」という感想がありました。改訂を加えた改訂版、平成25年度版も完成予定。

●夏は、湿原周囲ブナ植栽エリア内の草刈を行いました。硬いヨシなどを刈り、乾燥を防ぐためブナの周りに敷きました。今回も田島写真クラブさんの協力がありました。終了後「ヨシが以外に硬かったため腕が痛くなった」と言う声が聞かれました。お疲れ様でした。9月末には、このエリア内でブナ補植を行いました。田島写真クラブ・田島ロータリークラブさんの協力もあり、百本以上の補植する事が出来ました。近くの大きなブナの下から苗を採取し育っていない場所へ植えました。大きくなるのは何十本のうち一本とも言われています。今後の手入れも大切であると感じました。

●学校への出前講座はリーフレットやプロジェクトを利用し行われました。植物の特徴、安全に散策するためのマナーなどを講義。時には虫や葉っぱも登場。生徒らは地域の自然遺産を知り楽しく勉強。

●保護協議会で実施した木道補修に協力。湿原内で破損・腐食した部分に「すのこ」を敷きました。安全に散策出来ます。

駒止湿原放射線量簡易測定結果

測定機器：『環境放射線モニタ Radsi (PA-1000)』 輻射場製作所製
※ 線量計本体を手に持ち1m高で測定
測定実施機関：南会津町教育委員会

番号	測定箇所	位置詳細	箇所状況(地盤)	地表高(区分)	測定日時	測定値 (μSv/h) (マイクローベーム/時間)	特記事項
①	駐車場(田島側)	サント付近	コンクリート	1m	H24.5.17 12:20	0.09	曇り・微風
②	大谷橋・田島側	ミズコケの上	土(コケの上)	1m	H24.5.17 12:25	0.10	曇り・微風
③	大谷地入口	本道脇	本道	1m	H24.5.17 12:30	0.09	曇り・微風
④	大谷地内	本道テラス	本道	1m	H24.5.17 12:38	0.07	曇り・微風
⑤	大谷地内	本道テラス	本道	1m	H24.5.17 12:42	0.10	曇り・微風
⑥	大谷地内	本道テラス	土(草少々)	1m	H24.5.17 12:50	0.06	小雨・微風
⑦	田島道 (大谷地～白檜谷地間)	本道脇	土(砂利少々)	1m	H24.5.17 12:55	0.09	小雨・微風
⑧	白檜谷地入口	本道テラス	土(草少々)	1m	H24.5.17 13:00	0.10	小雨・微風
⑨	白檜谷地内	本道テラス	土(草少々)	1m	H24.5.17 13:05	0.07	小雨・微風
⑩	白檜谷地内	本道テラス	土(草少々)	1m	H24.5.17 13:08	0.07	小雨・微風
⑪	白檜谷地内	本道テラス	土(草少々)	1m	H24.5.17 13:15	0.07	小雨・微風
⑫	山崎 (白檜谷地～本檜谷地間)	本道脇	土(草少々)	1m	H24.5.17 13:18	0.08	小雨・微風
⑬	本檜谷地入口 (白檜谷地間)	本道脇	土(草少々)	1m	H24.5.17 13:24	0.08	小雨・微風
⑭	本檜谷地内	本道脇	土(コケの上)	1m	H24.5.17 13:30	0.07	小雨・微風
⑮	本檜谷地内	本道脇	土(草少々)	1m	H24.5.17 13:34	0.07	曇り・微風
⑯	本檜谷地内	本道テラス	土(コケの上)	1m	H24.5.17 13:40	0.07	曇り・微風
⑰	本檜谷地内	本道脇	土(草少々)	1m	H24.5.17 13:45	0.08	曇り・微風
⑱	駐車場(田島側)	案内看板付近	砂利	1m	H24.5.17 13:53	0.10	曇り・微風
⑲	田島道 (大谷地～本檜谷地間)	田島道 スノコ脇	土(砂土)	1m	H24.5.17 14:36	0.16	曇り・微風
⑳	田島道 (大谷地～本檜谷地間)	田島道 スノコ脇	土(木たまり)	1m	H24.5.17 14:50	0.14	曇り・微風

駒止湿原保護協議会では湿原駐車場にて環境放射線量の値を掲示していました。

散策&研修 那須 沼原湿原

湿原と林の中を歩く 広い木道で軽やかに歩く。



5月 湿原開き
今後も5月第3日曜日に



駒止湿原案内の会さんと連携 啓発&ガイドブック販売



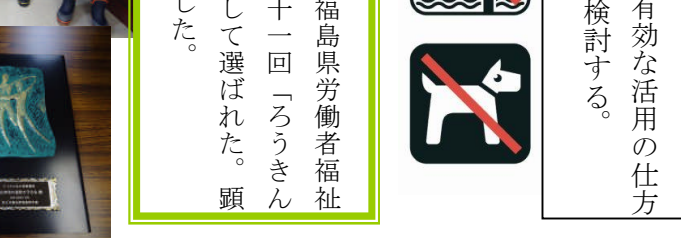
ブック販売や湿原・南会津の情報を提供



すのこを運搬。大工さんがしっかり固定。役員が参加



木道補修&草刈・補植



東北労働金庫 (社) 福島県労働者福祉基金協会において、第十一回「ろうきん社会貢献顕彰団体」として選ばれた。顕彰、懸賞金を頂きました。



のぼりデザイン決定、有効な活用の仕方を関係機関と相談の上検討する。

生き物生息調査報告会 5月:教育委員会と共催 2013、3月:教育委員会主催 福島大学塘准教授や守る会の平野健一が報告湿原内の動物の通り道などの生息様子、鳥の生息様子、蜘蛛が果たす役割等を報告。湿原保全や木道についても考えた。

来年度は更に気軽に参加できる散策などを企画します。是非、周りの方をお誘いしてご参加下さい。
平成25年3月
文責 事務局 阿部

南会津町の湿原を守る会
検索